

倉敷西ライオンズクラブ第32期 会長方針（案）

（2010年7月～2011年6月）

倉敷西ライオンズクラブ会長スローガン

『一致団結 ウィサーブ』

1. 運営方針

- (1) ライオンズ精神に基づき、時代の変化に対応したニーズを見極め、地域社会に密着した社会奉仕活動のさらなる発展に努める。
- (2) 会員は、純増2名以上を目標とし、退会者の防止に努力する。
- (3) 積極的に出席したくなるような魅力ある例会運営を心がけ、例会出席率100%を目標に努力する。
- (4) 家族例会、趣味の部会に一人でも多く参加していただき、家族間または会員相互の連帯感を図るよう努める。
- (5) 正会員の大幅減に伴う会費及びドネーション収入の減少に対応し、引き続き健全財政を維持できるよう、奉仕の質は落とさないよう留意しつつ、経費の削減に努める。
- (6) 事業委員会については、担当副会長の監督・指導の下に各委員長が主導して委員会で周到な計画を策定し、事業目的の達成にご尽力頂くと共に、全会員が進んで奉仕活動に参加できる工夫をして頂きたい。また、各委員会に指示された年間予算内で事業目的が達成できるようコストコントロールを行うと共に、前例にとらわれず経費削減の知恵を出して頂きたい。
運営委員会については、担当副会長の指導・監督の下に各委員長が委員会で検討を行い、実効ある成果を上げるよう努めると共に、経費の節約についても検討して頂きたい。
IT委員会は、ライオンズ情報等を積極的にPRし、本クラブの活動を地域に向けて発信して頂きたい。
- (7) 単独のチャリティ - 事業を実施し、事業資金の獲得を図ると共に奉仕活動のPRを行う。

2. 事業方針

2.1 青少年健全育成委員会担当事業

- (1) 玉島近辺中学校サッカー大会
- (2) L R L 玉浅良寛杯野球大会
- (3) 少年剣道大会
- (4) 少年サッカー大会

2.2 保健福祉委員会担当事業

- (1) 献血推進運動(2回)
- (2) 玉島ふるさとふれあい物産展出店

2.3 國際協調・青少年教育指導委員会担当事業

- (1) Y.E生受入、派遣(各1名)
- (2) ライオンズクエスト事業(校内型ワークショップ開催)

2.4 環境保全・社会福祉委員会担当事業

- (1) 溜川清掃(2回)
- (2) E.M菌によるプール排水浄化
- (3) 事業資金獲得チャリティバザー
- (4) ふれあい交流会

3. クラブ運営について

- (1) 幹事はクラブ運営について第1、第2、第3副会長、会計、ライオンテーマ、テールツイスター、各委員長と報告、連絡、相談を密にし、年間計画の遂行に努める。
- (2) 会計はクラブ運営費、事業費、食事費等会計報告を年2回クラブ財務委員会に諮って審議し、理事会及び例会に提出して報告、承認を得る。
- (3) ライオンテーマはクラブ備品を管理し、楽しくメンバーの交流が充分図れるような例会になるよう工夫、努力する。
- (4) テールツイスターは事業資金獲得のため、メンバーが積極的かつ自発的にドネーションを出していくだけるようなアイディアを計画する。

4. クラブ予算について (明細は別紙)

(1) 運営費

会 費	正会員	年額 1人当たり	120,000 円
	終身会員	年額 1人当たり	72,000 円
	優待会員	年額 1人当たり	72,000 円
	不在会員	年額 1人当たり	50,000 円

現行通りとする。

(2) 事業費 年間 3,700,000 円程度とする。

(3) 会食費	正会員	年額 1人当たり	36,000 円
	終身会員	例会出席時(1回につき)	1,500 円
	優待会員	例会出席時(1回につき)	1,500 円

会食費は、次期へ繰越をしない。